

2006

M3 カリキュラム

Phase I 医学の基礎

「機能・構造と病態 II」

1 学期

シラバス

平成 18 年 4 月 12 日～4 月 25 日

2004 年度入学 第 31 回生用

2005 年編入学 学士編入学 5 回生用

コース#1 腎・泌尿器系

Coordinator 赤座 英之
Sub-coordinator 島居 徹、 河合 弘二、
樋之津 史郎、 照井 直人、
長田 道夫、 清水 芳男

開講時期：M3 1 学期（4月12日（水）～4月25日（火））

1. 一般学習目標：G I O（コースの概要）

腎・泌尿器系の臨床実習を円滑に行うため、腎泌尿器系の発生、構造、機能および生態内部環境の調節を学習し、腎・泌尿器系疾患の疫学、病因、病態（生理、生化学、病理形態）、診断方法を統合的に理解し、修得することを目標としております。本コースは「腎臓内科学」と「泌尿器科学」のユニットからなり、テュートリアル、講義、実習を含む合計2週間の学習を行います。

2. 個別学習目標：S B O s（コースにおいて学ぶこと）

- 1) 腎（微細構造を含む）、尿管、下部尿路（膀胱、前立腺、尿道）の発生、構造、機能を説明する。
- 2) 尿の生成機構、体液調節機構、内分泌機構を説明する。
- 3) 膀胱での蓄尿、排尿機構を説明する。
- 4) 尿の病的変化の出現機序、診断、治療について説明する。
- 5) 腎・泌尿器系の検査法の原理と適応を説明する。
- 6) 腎の血行動態、体液、電解質、酸塩基平衡とその異常における臨床症状、診断、治療、予防について説明する。
- 7) 腎疾患（糸球体疾患など）の疫学、臨床症状、診断、治療、予防について説明する。
- 8) 急性・慢性腎不全の疫学、臨床症状、診断、治療、予防について説明する。
- 9) 尿路性器奇形について説明する。
- 10) 尿路性器腫瘍の疫学、臨床症状、診断、治療について説明する。
- 11) 尿路性器感染症、尿路結石症の疫学、臨床症状、診断、治療について説明する。
- 12) 排尿障害の臨床症状、診断、治療について説明する。

3. 学習の進め方

テュートリアルの2症例、講義（基礎系講義6コマ、腎臓内科系4コマ、泌尿器科系5コマ、放射線科系1コマ、社会医学系1コマ）と実習（2回）を行います。

A オリエンテーション

4月12日（水） 2時限目、4月19日（水） 2時限目

本コースの概要の説明とテュートリアル学習のためのオリエンテーションを行います。

B PBL テュートリアル

本コースのテュートリアルは、前半と後半の2回、異なるテーマについて学習します。コアタイムはテーマごとに2コマの計4コマ、グループ学習は計6コマ、自習は計10コマあります。

コアタイム

テュートリアル学習のためのシナリオを配布します。グループ内で、意見を出し合って、学習する内容を抽出してください。

これまで行ったテュートリアルのコアタイムと同様に自己紹介の後、司会、記録係、ホワイトボード係を決めて、討論を開始してください。

討論の内容は、コアタイム提出シートにまとめ、チューターのサインをもらい、コーディネーターのメールボックス（学系棟3階）にその日のうちに提出してください。（提出先は後出の提出物一覧参照）

グループ学習

コアタイム直前（コアタイム2以降）の時間は、各自が自習してきたことをグループ内で共有・整理し、コアタイムに臨んでください。

発表・総合討論の直前では発表のための準備を行ってください。

6. その他の学習リソース

- 参考書：専門医のための腎臓病学
編集者：下条文武/内山聖/富野康日己、出版社：医学書院、ISBN：4-260-10260-5、
価格：¥15,750
- 参考書：Campbell's Urology 8th edition、ISBN：0721690580、価格：約6万円
編集者：Walsh, Retik, Vaughan, Wein、出版社：Saunders
- Website：日本腎臓学会、Address：http://www.jsn.or.jp/、出版社：医学書院

7. 評価

テュートリアル（出席、参加状況、テューターによる評価、自己評価表、全体発表評価表、レポート）
実習（出席、レポート）
学期末試験によって評価します。

*学期末試験の試験範囲に含まれる項目は講義・実習・テュートリアルで取り上げた全ての項目です（モデルコアカリキュラムC-(8) P.22-24、参照）。

8. 講義一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	腎機能	照井 直人	糸球体機能、尿細管機能、糸球体濾過値、腎血漿流量、輸出入細動脈など
2	体液調節	照井 直人	レニン・アンジオテンシン系、アルドステロン、バソプレッシンなど
3	腎臓の薬理	櫻井 武	浸透圧勾配、対向流、利尿薬（ループ利尿薬、抗アルドステロン薬など）、プロスタノイドなど
4	腎臓の組織	長田 道夫	腎・尿管・下部尿路の発生と解剖、糸球体の構造と機能
5	腎臓の病理	長田 道夫	糸球体疾患の病理、尿細管間質の病理、尿路性器腫瘍の病理
6	排尿の生理	泌尿器科	排尿筋、尿道括約筋、下腹神経、骨盤神経、陰部神経、骨盤神経叢、排尿中枢、膀胱内圧曲線
7	糸球体疾患の概念・診断・治療	腎臓内科	糸球体疾患（腎炎・ネフローゼ）、二次性糸球体疾患
8	尿細管・間質疾患の概念・診断・治療	腎臓内科	電解質・酸塩基平衡異常、尿細管・間質疾患、遺伝性腎疾患、腎嚢胞性疾患など
9	腎不全の概念・診断・治療	腎臓内科	急性・慢性腎不全、血液浄化療法、酸塩基平衡
10	血液浄化療法	腎臓内科	血液透析、腹膜透析、血漿交換療法、血漿吸着療法
11	泌尿器系の診断、診察、処置	泌尿器科	尿検査、腫瘍マーカー、画像検査、TUR/TUL、ESWL、膀胱鏡下手術
12	排尿障害	泌尿器科	ウォルフ管、尿路奇形、神経因性膀胱、外傷など
13	尿路結石症、尿路感染症	泌尿器科	尿路感染症、複雑性感染症、STD、尿路結石
14	泌尿器系悪性腫瘍	泌尿器科	尿路上皮腫瘍（腎盂尿管癌、膀胱癌）、尿道癌、腎細胞癌、
15	泌尿器科疾患の治療：手術療法、化学療法	泌尿器科	TUR、TUL、ESWL、膀胱鏡下手術、カテーテル、尿路変更術、癌化学療法
16	泌尿器疾患の画像診断	田中優美子	腹部単純写真、尿路造影、超音波検査、CT、血管造影、MRI
17	検診・予防医学	大久保一郎	検尿システム、がん検診など

9. 実習一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	腎機能検査実習	照井 直人 腎臓内科	PSP 試験、クリアランス試験など
2	腎臓病理演習	長田 道夫	腎・尿管・下部尿路の発生と解剖、糸球体の構造と機能、糸球体疾患・尿細管間質の病理、尿路性器腫瘍の病理

10. 時間割

	月	火	水	木	金
	4月10日	4月11日	4月12日	4月13日	4月14日
1	春季休業	春季休業	専門外国語／基礎科目	健康診断	腎臓の薬理 (照井)
2			#1 オリエンテーション (山縣)	(9:00~10:30)	糸球体疾患 (腎内1)
3			コアタイム1-1 シナリオ提示	実習	自習
4			腎機能 (照井)	生理実習	腎臓の組織 (長田)
5			体液調節 (照井)	(照井、永瀬)	腎臓の病理 (長田)
	4月17日	4月18日	4月19日	4月20日	4月21日
1	専門外国語／基礎科目	腎不全 (腎内3)	専門外国語／基礎科目	血液浄化療法 (腎内4)	診断、診察、処置 (泌尿器科学3)
2	尿細管疾患 (腎内2)	排尿の生理 (泌尿器科)	オリエンテーション	排尿障害 (泌尿器科学2)	結石・感染症 (泌尿器科学4)
3	グループ学習	自習	コアタイム2-1 シナリオ提示	自習	グループ学習
4	コアタイム1-2 シナリオ提示	グループ学習	自習	自習	コアタイム2-2 シナリオ提示
5	自習	病理実習 (長田)	総論・悪性腫瘍 (泌尿器科学1)	画像診断 (田中(優))	自習
	4月24日	4月25日	4月26日	4月27日	4月28日
1	専門外国語／基礎科目	グループ学習 発表準備	専門外国語／基礎科目	皮膚の機能 (川内)	自習
2	手術、化学療法 (泌尿器科学5)	全体発表	#2 皮膚の構造 (市川)	皮膚免疫とアレルギー (渋谷)	自習
3	グループ学習		発疹の見方と臨床像 (大塚)	膠原病・血管炎・蕁麻疹と薬物障害 (川内)	自習
4	自習	総括I (腎内)	コアタイム1	自習	自習
5	検診・予防医学 (大久保(-))	総括II (泌尿器科)	体表奇形 (遠藤)	自習	皮膚病理組織の見方 (市川)

提出物

提出物	提出期限	提出先	備考
コアタイム提出シート 1-1、1-2 (4/12~4/18の) グループ学習まとめ	コアタイム当日 提出シートに記載	清水芳男先生の メールアドレス	チューターのサインをもらう
コアタイム提出シート 2-1、2-2 (4/19~4/25の) グループ学習まとめ	コアタイム当日 提出シートに記載	樋之津史郎先生の メールアドレス	
レポート	5月9日(火)17時	教務第一	ガイダンスで指示
自己評価表	発表翌日の17時	教務第一	
全体発表(相互)評価表	発表翌日の17時	教務第一	

※ 提出先や教室などに変更のある場合は、逐次掲示などで連絡しますので、注意してください。

コース#2 皮膚・形成系

Coordinator 中山 凱夫、大塚 藤男
Sub-coordinator 畑 寿太郎、川内 康弘

開講時期：M3 1 学期（4月26日(水)～5月12日(金)）

1. 一般学習目標：G I O（コースの概要）

クリニカルクラークシップにおいて皮膚科・形成外科患者の基本的診療実習が行えるために、皮膚の正常構造と機能を説明し、さらに基本的な皮疹・身体所見の記載ができ、主要な皮膚・形成外科疾患の病態生理・症候・病理組織・診断・治療の基本を理解する。

2. 個別学習目標：S B O s（コースにおいて学ぶこと）

- 1) 皮膚組織の正常構造と機能を理解する。
- 2) 発疹の発生病理とその病理組織像・臨床像を整理して説明する。
- 3) 皮膚の主要疾患の病態・症候・病理組織・診断を説明し、その治療法を理解する。
- 4) 皮膚の奇形・腫瘍・外傷に対する外科療法・再建法を理解する。
- 5) 基本的な皮疹の記載と皮膚の診察ができる。
- 6) 皮膚・形成外科疾患患者の心理的・社会的側面に配慮する。

3. 学習の進め方

チュートリアル、講義（皮膚系12コマ、形成系2コマ、基礎系1コマ）と実習（1回）を行う。皮膚系は、内科的疾患（炎症、感染）と外科的疾患（腫瘍、奇形、母斑）の両方がある疾患が多く、病名・用語も取っつきにくく最初はとまどうかもしれませんが、コアカリキュラムを参考にして講義やチュートリアルで取り上げられた重要疾患を効率よく学習してください。

4. リソースパーソン

自習やグループ学習で疑問が解決しない時など、積極的に活用して下さい。

皮膚科

教員名	オフィスアワー	連絡先（PHS）	場所
大塚 藤男（教授）			
川内 康弘（助教授）			
高橋 毅法（講師）			
市川 栄子（講師）			
伊藤 周作（助手）			

形成外科・・・・・・・・・・形成外科の質問のある場合は

までどうぞ

教員名	オフィスアワー	連絡先（PHS）	場所
中山 凱夫（教授）			
遠藤 隆志（講師）			
畑 寿太郎（講師）			
富樫 真二（助手）			

5. 教科書

（皮膚科）

- ・臨床医学の Minimum Essential、出版社：金原出版、価格：¥15,000
- ・New 皮膚科学（改訂第2版）、出版社：南江堂、価格：¥7,000
- ・皮膚科学（改訂第8版（5月末出版））、出版社：金芳堂、価格：¥6,800

（形成外科）

- ・TEXT 形成外科学（改訂第2版）、出版社：南山堂、価格：¥6,300
- ・標準形成外科学（改訂第4版）、出版社：医学書院、価格：¥6,800
- ・コアテキスト形成外科学、出版社：広川書店、価格：¥6,090

6. その他の学習リソース

参考書

(皮膚科)

- ・皮膚病アトラス（改訂第3版）、出版社：文光堂、価格：¥12,600

(形成外科)

- ・図説臨床形成外科講座、出版社：メジカルビュー社、←図書館にあります（絶版）
- ・形成外科ADVANCEシリーズ、出版社：克誠堂出版、価格：¥20,000 前後

7. 評価

テュートリアル： テューターによる評価シート、コアタイム提出シートによる

実習について： 病理組織スケッチを提出し、教官が評価

学期末試験： 講義・実習・テュートリアルで取り上げた全ての項目

モデルコアカリキュラム P14～16 参照

8. 講義一覧

	学習項目	担当教員	Keywords
1	皮膚の構造	市川 栄子	表皮、真皮、皮下組織、毛包脂腺、汗腺
2	皮膚の機能	川内 康弘	経皮吸収、発汗、皮脂分泌、体温調節、合成作用、皮膚知覚、紫外線、角化、角層、バリア機能、
3	皮膚免疫とアレルギー	澁谷 和子	Langerhans 細胞、リンパ球、角化細胞、Delayed type hypersensitivity (DTH)、接触性皮膚炎、蕁麻疹
4	発疹の見方と臨床像	大塚 藤男	原発疹、続発疹、斑、丘疹、結節、腫瘤、水疱、膿疱、膨隆、囊腫、苔癬化
5	皮膚病理組織の見方	市川 栄子	炎症性皮膚疾患、肉芽腫、皮膚良性腫瘍、皮膚悪性腫瘍
6	皮膚検査法と治療法	高橋 毅法	硝子圧法、皮膚描記症、貼布試験、軟膏、ローション、密閉療法、紫外線療法、冷凍療法
7	膠原病・血管炎・薬疹と薬物障害	川内 康弘	紅斑性狼瘡、強皮症、皮膚筋炎、シェーグレン症候群、皮膚血管炎、紫斑病、薬物障害、重症型薬疹
8	体表奇形	遠藤 隆志	先天異常、唇裂、口蓋裂、多指症、合指症
9	腫瘍性皮膚病変	伊藤 周作 大塚 藤男	皮膚良性腫瘍、皮膚悪性腫瘍、悪性黒色腫、前癌状態、皮膚悪性リンパ腫、血管肉腫
10	蕁麻疹・皮膚炎・紅斑症	高橋 毅法	アトピー性皮膚炎、皮脂欠乏性湿疹、脂漏性湿疹、接触性皮膚炎、蕁麻疹、痒疹、多形滲出性紅斑
11	水疱症・膿疱症	市川 栄子	尋常性天疱瘡、落葉状天疱瘡、水疱性類天疱瘡、先天性表皮水疱症、掌蹠膿疱症、壊疽性膿皮症
12	母斑・母斑症と色素異常	大塚 藤男	表皮母斑、脂腺母斑、色素性母斑、神経線維腫症1型、結節性硬化症
13	角化症・炎症性角化症	高橋 毅法	魚鱗癬、Darier 病、汗孔角化症、乾癬、苔癬、Gibert バラ色糝糠疹、類乾癬
14	熱傷・皮膚欠損と植皮	畑 寿太郎	熱傷、植皮、創傷治癒
15	感染性皮膚病変	伊藤 周作 大塚 藤男	皮膚細菌感染症、皮膚真菌症、皮膚ウイルス感染症、皮膚結核、ハンセン病、梅毒

9. 実習一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	皮膚病理組織学	市川 栄子 高橋 毅法 伊藤 周作	炎症性皮膚疾患、肉芽腫、皮膚良性腫瘍、皮膚悪性腫瘍

10. 時間割

	月	火	水	木	金
	4月24日	4月25日	4月26日	4月27日	4月28日
1	専門外国語／基礎科目	グループ学習 発表準備	専門外国語／基礎科目	皮膚の機能 (川内)	自習
2	手術、化学療法 (泌尿器科学5)	全体発表	#2 皮膚の構造 (市川)	皮膚免疫とアレルギー (渋谷)	自習
3	グループ学習		発疹の見方と臨床像 (大塚)	膠原病・血管炎・蕁麻疹と 薬物障害 (川内)	自習
4	自習	総括I (腎内)	コアタイム1	自習	自習
5	検診・予防医学 (大久保(一))	総括II (泌尿器科)	体表奇形 (遠藤)	自習	皮膚病理組織の見方 (市川)
	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日
1	専門外国語／基礎科目	皮膚検査法と治療法 (高橋)	憲法記念日	国民の休日	こどもの日
2	自習	自習			
3	自習	自習			
4	グループ学習	実習 皮膚病理組織学			
5	コアタイム 2	(市川・高橋・伊藤)			
	5月8日	5月9日	5月10日	5月11日	5月12日
1	専門外国語／基礎科目	蕁麻疹・皮膚炎・紅斑症 (高橋)	専門外国語／基礎科目	感染性皮膚病変 (伊藤／大塚)	自習
2	自習	角化症・炎症性角化症 (高橋)	自習	腫瘍性皮膚病変 (伊藤／大塚)	自習
3	自習	自習	グループ学習	自習	グループ学習
4	水疱症・膿疱症 (市川)	自習	コアタイム 3	自習	全体発表
5	母斑・母斑症と色素異常 (大塚)	熱傷・皮膚欠損と植皮 (畑)	自習	自習	(川内・畑)

提出物

提出物	提出期限	提出先	備考
コアタイム提出シート	コアタイム当日	川内康弘先生 のメールボックス	チューターのサインをもらう
グループ学習まとめ	提出シートに記載		
自己評価表	発表翌日の17時	教務第一	
全体発表(相互)評価表	発表翌日の17時	教務第一	

※ 提出先や教室などに変更のある場合は、逐次掲示などで連絡しますので、注意してください。

コース#3 免疫・アレルギー系

Coordinator 住田 孝之
Sub-coordinator 落合 直之、渋谷 彰、堤 明人

開講時期：M3 1 学期（5月15日(月)～5月26日(金)）

1. 一般学習目標：G I O（コースの概要）

全身性自己免疫疾患の発症機序の概略を理解し、診察、診断、治療のために必要な基礎知識と考え方を習得する。

2. 個別学習目標：S B O s（コースにおいて学ぶこと）

- 1) 自己免疫疾患とはどのようなものであるか概略を説明できる。
- 2) 自己抗体とはどのようなものであるか、また自己抗体のうち主要なものをあげることができる。
- 3) 自己抗体の測定法について簡潔に述べるができる。
- 4) 主要な全身性自己免疫疾患をあげ、簡単に説明することができる。
- 5) 自己免疫疾患治療の一般論について述べるができる。
- 6) どのような患者をみたときに自己免疫疾患を疑うべきか述べるができる。

3. 学習の進め方

- 1) 2症例をもとにしたチュートリアルを中心に学習する。
シナリオをもとにおこなう討論から抽出された問題点に基づいて自発的に学習テーマを設定し、最終日の全体発表において発表する。各グループがシナリオ1か2のいずれかを発表することとなる。（第1週目オリエンテーション時にシナリオ1、第1週目チュートリアル1-2終了時にシナリオ2のそれぞれ導入を配布する）
- 2) 実習は、抗核抗体判定、ELISA（固層酵素抗体法）を実際におこなうことにより免疫学的測定法の基本的考え方を身につける。教科書等であらかじめ一般的な知識を予習した上で実習をおこなうこと。

4. リソースパーソン

自習やグループ学習で疑問が解決しない時など、積極的に活用して下さい。

オフィスアワーは特にもうけていませんのでメールにて連絡を入れて下さい

教員名	専門分野	連絡先（PHSまたはEmailアドレス）
住田 孝之（教授）	膠原病内科	
落合 直之（教授）	整形外科	
渋谷 彰（教授）	免疫学	
渋谷 和子（助教授）	免疫学	
金森 章浩（講師）	整形外科	
三島 初（講師）	整形外科	
堤 明人（助教授）	膠原病内科	
伊藤 聡（講師）	膠原病内科	
松本 功（講師）	膠原病内科	
後藤 大輔（講師）	膠原病内科	

放射線科教員・レジデントは
を明確にして、活用して下さい。

にて随時対応します。質問の論点

5. 教科書／参考書

- ・住田 孝之編、**EXPERT 膠原病・リウマチ**、診断と治療社、価格：¥8,400
- ・住田 孝之、**膠原病・リウマチを科学する**、診断と治療社、価格：¥2,940
- ・住田 孝之編、**ESSENCE 膠原病・リウマチ**、診断と治療社、価格：¥3,990
- ・住田 孝之編、**COLOR ATLAS 膠原病・リウマチ**、診断と治療社、価格：¥7,875
- ・小池 隆夫・住田 孝之編、**GUIDELINE 膠原病・リウマチ**、診断と治療社、価格：¥6,930

6. 試験範囲

チュートリアル、講義、実習で取り上げた課題を中心に自己免疫疾患全般とする。

7. 評価

チューターによる評価、自己評価、全体発表の評価、試験の点数に基づき総合的に評価する。

8. 講義一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	イントロダクション	膠原病内科教員	
2	免疫細胞の自己非自己識別機構	渋谷和子	自己非自己の識別、MHC、中枢性自己寛容、末梢性自己寛容、自己反応性T細胞、自己抗体
3	全身性自己免疫疾患：発症機序と病態	住田孝之	免疫の仕組みと破綻、自己免疫疾患、膠原病・リウマチ、リウマチ性疾患
4	自己抗体	松本功	自己抗体 抗核抗体 リウマトイド因子 免疫複合体 補体 自己抗原 Fc受容体 病因性 産生機序
5	免疫生物学	住田孝之 (真村)	胸腺、末梢リンパ組織、自然免疫、獲得免疫、免疫寛容、生体防御、CD分類、疾患モデル
6	代表的な自己免疫疾患1	堤明人	全身性エリテマトーデス、抗リン脂質抗体症候群、抗DNA抗体、抗カルジオリピン抗体、副腎皮質ステロイド
7	代表的な自己免疫疾患2	伊藤聡	多発筋炎、皮膚筋炎、強皮症、混合性結合組織病、シェーグレン症候群、日和見感染
8	代表的な自己免疫疾患3	後藤大輔	関節リウマチ、血管炎症候群、ベーチェット病、生物学的製剤
9	全体発表と総括	膠原病内科教員	

9. 実習一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	抗核抗体判定	膠原病内科教員	均一型、辺縁型、斑紋型、核小体型、散在斑点型、細胞質型
2	ELISA（固層酵素抗体法）	膠原病内科教員	血中濃度、自己抗体抗体価、半定量

10. 時間割

	月 5月15日	火 5月16日	水 5月17日	木 5月18日	金 5月19日
1	専門外国語／基礎科目	自己と非自己の認識について (渋谷(和))	専門外国語／基礎科目		
2	#3 イントロダクション チュートリアル資料配布				
3		実習			
4		抗核抗体	コアタイム1-1		コアタイム1-2
5		(膠原病内科教員)	全身性自己免疫疾患：発症機序と病態 (住田)	自己抗体 (松本(功))	免疫生物学 (住田(真村))
	月 5月22日	火 5月23日	水 5月24日	木 5月25日	金 5月26日
1	専門外国語／基礎科目		専門外国語／基礎科目		
2			実習 (ELISA-2)		
3		実習	(膠原病内科教員)		
4	コアタイム2-1	ELISA-1	コアタイム2-2		全体発表と総括
5	代表的な自己免疫疾患1 (堤)	(膠原病内科教員)	代表的な自己免疫疾患2 (伊藤)	代表的な自己免疫疾患3 (後藤)	(膠原病内科教員)

提出物

提出物	提出期限	提出先	備考
コアタイム提出シート	コアタイム当日	コーディネーター のメールボックス	チューターのサインをもらう
グループ学習まとめ	提出シートに記載		
レポート	コース終了翌週末	教務第一	実習を含むコース全体についての感想を A4 レポート用紙 1-2 枚にまとめる。
自己評価表	発表翌日の 17 時	教務第一	
全体発表(相互)評価表	発表翌日の 17 時	教務第一	

※ 提出先や教室などに変更のある場合は、逐次掲示などで連絡しますので注意してください。

コース#4 生殖系

Coordinator 赤座 英之、吉川 裕之
Sub-coordinator 角田 肇、島居 徹

開講時期：M3 1 学期（5月29日(月)～6月9日(金)）

1. 一般学習目標：G I O（コースの概要）

ヒトの性・生殖器系の病態生理を把握し、臨床実習で十分な成果をあげるために、まず男女生殖器系の正常と異常を理解し、その異常がヒトに及ぼす影響を考察できるようにする。

2. 個別学習目標：S B O s（コースにおいて学ぶこと）

- 1) 生殖器の発生・分化とその異常を説明できる。
- 2) 男女生殖器の形態・構造と機能の違いを説明できる。
- 3) 生殖器系の異常、疾患を列挙し、各々の特徴・診断・治療法を選択できるようになる。
- 4) 男女生殖器悪性腫瘍の臨床症状・診断・治療法を説明できる。
- 5) 各生殖器腫瘍の共通点、相違点を説明できる。
- 6) 不妊症の診断、治療法を説明できる。
- 7) 泌尿器科、産婦人科受診患者と円滑に情報交換するために必要な因子を列挙できる。
- 8) 我が国における少子化の原因を列挙し、その対策を考察できる。

3. 学習の進め方

チュートリアルの2症例、講義（例：婦人科系5コマ、泌尿器系5コマ、基礎系他講義5コマ）を行う。

A オリエンテーション

5月29日（月） 2時限目

本コースの概要の説明とチュートリアル学習のためのオリエンテーションを行います。

B PBLチュートリアル

本コースのチュートリアルは、前半と後半の2回、異なるテーマについて学習します。コアタイムはテーマごとに2コマの計4コマ、グループ学習は計3コマ、自習は計17コマあります。

コアタイム

チュートリアル学習のためのシナリオを配布します。グループ内で、意見を出し合って、学習する内容を抽出してください。

これまで行ったチュートリアルのコアタイムと同様に自己紹介の後、司会、記録係、ホワイトボード係を決めて、討論を開始してください。

討論の内容は、チュートリアル提出シートにまとめ、チューターのサインをもらい、コーディネーターのメールボックス（学系棟3階）にその日のうちに提出してください。（提出先は後出の提出物一覧参照）

グループ学習

コアタイム直前（コアタイム2以降）は、各自が自習してきたことをグループ内で整理・共有し、コアタイムに臨んでください。

発表・総合討論の直前は発表のための準備を行ってください。

発表・総合討論

6月9日（金） 3-4時限目

各グループで学習した内容を発表してもらいます。発表は7グループごとに、2箇所に分けて行います。また、発表内容はテーマ1または2のいずれか片方のみを発表してもらいます。

発表場所および発表内容のテーマは後日掲示。

発表の際には、PowerPointを使用したプレゼンテーションを10分以内に終わるように発表してください。発表に引き続いて質疑応答を10分間行います。時間が限られていますので、発表グループの交代などをスムーズに行ない、発表と質疑応答の時間が確保できるように充分準備してく

ださい。発表の会場は掲示します。

総括は5時限目に、産婦人科と泌尿器科が行います。

終了後に自己評価表を教務に提出してください。

チュートリアルレポート提出

チュートリアルで学んだ内容、および他のグループの発表より学んだ内容をレポートにまとめて、6月16日(金)午後5時までに教務に提出してください。

4. リソースパーソン

自習やグループ学習で疑問が解決しない時など、積極的に活用して下さい。

あらかじめ連絡して了解が得られれば、面談は自由です。

(産婦人科)

教員名	専門分野	連絡先(電話/Email)	場所
吉川 裕之	産婦人科学		
臼杵さとし	〃		
角田 肇	〃		
濱田 洋実	〃		
沖 明典	〃		
佐藤 豊実	〃		
松本 光司	〃		
小島 真奈	〃		

(泌尿器科)

教員名	専門分野	連絡先(電話/Email)	場所
赤座 英之	泌尿器科		
島居 徹	泌尿器科		
河合 弘二	泌尿器科		
宮永 直人	泌尿器科		
樋之津史郎	泌尿器科		
関戸 哲利	泌尿器科		
及川 剛宏	泌尿器科		
常楽 晃	泌尿器科		

泌尿器科は、
場所を連絡します。

にあらかじめ連絡をもらえば、当日の担当者と時間、

5. 教科書

- ・標準産科婦人科学(第3版) ←妊娠と分娩コースでも教科書に指定されています。
編者:丸尾 猛・岡井 崇編、出版社:医学書院、ISBN:4260130676、価格:8,610円
- ・標準泌尿器科学(第7版)
編者:香川征、赤座英之編集、出版社:医学書院、ISBN:4260133594、価格:6,825円

6. その他の学習リソース

参考書

- ・NEW産婦人科学(改訂第2版)
編者:矢島 聰・中野仁雄・武谷雄二編、出版社:南江堂
- ・産婦人科診療指針
編者:鈴木光明編著、出版社:中外医学社
- ・産婦人科研修の必修知識2004
編者:日本産科婦人科学会編、出版社:日本産科婦人科学会
- ・産科婦人科用語集・用語解説集
編者:日本産科婦人科学会編、出版社:金原出版
- ・Clinical Gynecological Oncology (第6版)
編者:DeSaia Creasman 編、出版社: Mosby, Inc.

・Smith's General Urology(sixteenth ed)

編者：Emil A. Tanagho, Jack W. McAninch、出版社：McGraw-Hill、ISBN：0071396489、価格：\$59.95

7. 評価

チュートリアル：チューターによる評価、自己評価表、全体発表評価表、レポート
学期末試験

*試験範囲に含まれる項目：講義・チュートリアルで取り上げた全ての項目

8. 講義一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	女性生殖器の機能とその異常	白杵 哲	視床下部・下垂体・卵巢系、性周期（排卵、子宮内膜の周期性変化、月経、基礎体温、月経周期・量の異常、機能性子宮出血、神経性食思〈欲〉不振症、更年期障害
2	婦人科良性疾患	沖 明典	子宮内膜症、子宮腺筋症、子宮筋腫、骨盤内炎症性疾患（PID）、妊娠性疾患（子宮外妊娠、絨毛性疾患）、
3	卵巢腫瘍	角田 肇	卵巢腫瘍（表層上皮性・間質性腫瘍、性索間質性腫瘍、胚細胞性腫瘍）、卵巢癌、卵管癌、卵巢貯留嚢胞、化学療法
4	子宮頸癌・体癌	吉川 裕之	子宮頸癌、子宮頸部異形成、ヒトパピローマウイルス（HPV）、子宮体癌（子宮内膜癌）、子宮内膜増殖症、子宮肉腫
5	不妊、不育症	白杵 哲	子宮奇形、無月経、無排卵、高プロラクチン血症、多嚢胞性卵巢症候群、早発閉経、体外受精・胚移植（IVF-ET）
6	男性生殖器・内分泌機構	泌尿器科	精細胞、間質細胞、支持細胞、間脳下垂体精巣系、陰茎海綿体、尿道海綿体、白膜、勃起、射精
7	男性生殖器疾患	泌尿器科	前立腺肥大症、勃起不全、性器奇形、精索捻転
8	前立腺癌のトピックス	泌尿器科	PSA、手術療法、放射線療法、内分泌療法、小線源療法、化学療法、スクリーニング、癌予防
9	男性生殖器腫瘍のトピックス	泌尿器科	精巣腫瘍、化学療法、化学療法の進歩と臨床研究、長期予後、2次発がん
10	男性不妊のトピックス	泌尿器科	精液検査、染色体検査、精索静脈瘤、精路閉塞症、ICSI、TESE
11	放射線腫瘍学トピックス	大原 潔	根治治療、集学治療、機能/形態温存、三次元照射、小線源治療、標的体積、リスク臓器
12	生殖器疾患の画像診断	田中優美子	MRI、CT、US、子宮筋腫、子宮頸癌、子宮体癌、卵巢腫瘍、精巣腫瘍、前立腺癌
13	生殖器、前立腺、乳房の発生と形態・機能	高橋 智	精巣、精囊、前立腺、陰茎、卵巢、卵管、子宮、胎盤
14	男性生殖器、前立腺の異常の病理	長田 道夫	外性器の発生異常および腫瘍、前立腺肥大と癌、胚細胞の分化と辜丸腫瘍の病理
15	女性生殖器、乳房の異常の病理	野口 雅之	
16	少子化の問題と対策	(社会医学)	

9. 実習一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	男性女性生殖器の解剖	高橋 智	組織実習、精巣、精囊、前立腺、卵巢、卵管、子宮、胎盤
2	男性女性生殖器の病理		

10. 時間割

	月	火	水	木	金
	5月29日	5月30日	5月31日	6月1日	6月2日
1	専門外国語／基礎科目	講義2 婦人科良性疾患 (沖)	専門外国語／基礎科目		講義7 男性生殖器疾患 (泌尿器科)
2	#4 オリエンテーション ()	講義3 卵巣腫瘍 (角田)	講義4 子宮頸癌・体癌 (吉川)	講義6 男性生殖器・内分泌 機構 (泌尿器科)	講義8 前立腺癌のトピッ クス (泌尿器科)
3	講義13 生殖器,前立腺,乳腺 の発生と形態・機能(高橋智)	実習1 男性女性生殖器の解剖 (高橋智)	グループ学習	自習	講義14 男性生殖器、前 立腺の異常の病理(長田)
4	コアタイム1-1		コアタイム1-2	自習	自習
5	講義1 女性生殖器の機能 とその異常 (白杵)	実習2 男性女性生殖器の病理	自習	講義5 不妊、不育症 (白杵)	自習
	6月5日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日
1	専門外国語／基礎科目	講義10 男性不妊のトピ ックス (泌尿器科)	専門外国語／基礎科目	自習	自習
2	講義9 男性生殖器腫瘍の トピックス (泌尿器科)	講義11 放射線腫瘍学ト ピックス (大原)	自習	講義15 女性生殖器、乳房の 異常の病理 (野口(雅))	発表準備
3	自習	自習	グループ学習	自習	発表討論
4	コアタイム2-1	自習	コアタイム2-2	自習	
5	自習	講義12 生殖器疾患の画 像診断 (田中(優))		自習	総括講義 ()

提出物

提出物	提出期限	提出先	備考
コアタイム提出シート 1-1、1-2	コアタイム当日	角田肇先生 のメールアドレス	チューターのサインをもらう
(5/29～6/2:シナリオ1) グループ学習まとめ	提出シートに記載		
コアタイム提出シート 2-1、2-2	コアタイム当日	島居徹先生の メールアドレス	
(6/5～6/9:シナリオ2) グループ学習まとめ	提出シートに記載		
レポート (シナリオ1)	6月16日(金)17時	教務第一	詳細はガイダンスで説明
レポート (シナリオ2)	6月23日(金)17時	教務第一	
自己評価表	発表翌日の17時	教務第一	
全体発表(相互)評価表	発表翌日の17時	教務第一	

※ 提出先や教室などに変更のある場合は、逐次掲示などで連絡しますので、注意してください。

コース#5 妊娠と分娩

Coordinator : 吉川 裕之
Sub-coordinator : 角田 肇、濱田 洋実

開講時期：M3 1 学期（6月12日(月)～6月23日(金)）

1. 一般学習目標：G I O

ヒトの妊娠、分娩、産褥の各ステージの正常経過を理解するとともに、その異常が母児に与える影響について考察する。

2. 個別学習目標：S B O s（コースにおいて学ぶこと）

- 1) 妊娠、分娩、産褥の各ステージにおける母児の特徴を説明する。
- 2) 妊娠、分娩、産褥の各ステージにおける母児の異常と対応策について説明する。
- 3) 妊娠、分娩、産褥の各ステージにおける女性の精神衛生について配慮する。

3. 学習の進め方

妊娠、分娩、産褥に関する基本を身につけるために必要な知識と考え方を、チュートリアル、講義を通して学習する。

教員巡回指導は、グループ学習の部屋を産婦人科教員が巡回するので、疑問点などの解決に役立てること。

4. リソースパーソン

自習やグループ学習で疑問が解決しない時など、積極的に活用して下さい。

教員名	専門分野	連絡先（電話/Email）	場所
吉川 裕之	産婦人科学		
白杵さとし	”		
角田 肇	”		
濱田 洋実	”		
沖 明典	”		
佐藤 豊実	”		
松本 光司	”		
小島 真奈	”		

5. 教科書

・標準産科婦人科学（第3版）

編著：丸尾 猛・岡井 崇編、出版：医学書院、ISBN：4260130676、価格：8,610 円

6. その他の学習リソース

参考書

・NEW 産婦人科学（改訂第2版）

編著：矢島 聰・中野仁雄・武谷雄二編、出版：南江堂、価格：税込 9,975 円

・産婦人科診療指針

編著：鈴木光明編著、出版：中外医学社、価格：税込 10,500 円

・産婦人科研修の必修知識 2004

編著：日本産科婦人科学会編、出版：日本産科婦人科学会、価格：税込 10,000 円

・産科婦人科用語集・用語解説集

編著：日本産科婦人科学会編、出版：金原出版、価格：税込 9,345 円

・Williams Obstetrics（第22版）

編著：Cunningham, et al.編、出版：McGraw-Hill Professional Publishing、価格：\$ 145.00

7. 評価

チュートリアル：チューターによる評価、自己評価表、全体発表評価表、レポート
学期末試験

*試験範囲に含まれる項目：講義・チュートリアルで取り上げた全ての項目

8. 講義一覧

	学習項目	担当教官	Keywords
1	妊娠に伴う母体の変化	小島 真奈	生殖器の変化、全身の変化、体重、体温、妊娠線、色素沈着、循環血液量、心拍出量、仰臥位低血圧、糸球体濾過値、水腎症、糖尿、妊娠嘔吐、便秘、浮腫、腰痛
2	胎児の発育と生理機能	小島 真奈	胎児発育曲線、超音波断層法、頭殿長、児頭大横径、大腿骨長、推定児体重、毳毛、胎脂、面疱、胎児循環、静脈管、動脈管、卵円孔、サーファクタント、L/S比、免疫能、造血部位、有核赤血球、HbF
3	妊娠の臨床的管理法	濱田 洋実	妊娠の診断、妊娠反応、分娩予定日の診断、超音波断層法、妊婦健診、胎児 well-being 診断、母子健康手帳、Bishop score
4	分娩管理法と産科手術	重光 貞彦 (竜ヶ崎済生会病院)	分娩の3要素、分娩監視装置、胎児心拍数陣痛図、内診、パルトグラム、基準心拍数、基線細変動、一過性頻脈、一過性徐脈、遷延徐脈、微弱陣痛、過強陣痛、帝王切開術、吸引遂娩術、鉗子遂娩術、骨盤位牽出術、Non-reassuring fetal status
5	胎児付属物	濱田 洋実	卵膜、絨毛、胎盤、臍帯、羊水

9. 時間割

	月	火	水	木	金
	6月12日	6月13日	6月14日	6月15日	6月16日
1	専門外国語／基礎科目	自習	専門外国語／基礎科目	講義2胎児の発育と生理機能 (小島)	自習
2	#5オリエンテーション	自習	自習	自習	自習
3	自習	自習	自習	自習	グループ学習
4	コアタイム1	自習	グループ学習 (教員巡回指導)	自習	コアタイム2
5	自習	講義1妊娠に伴う母体の変化 (小島)	グループ学習 (教員巡回指導)	自習	自習
	6月19日	6月20日	6月21日	6月22日	6月23日
1	専門外国語／基礎科目	自習	専門外国語／基礎科目	講義5胎児付属物 (濱田)	発表討論
2	自習	自習	自習	自習	
3	自習	自習	グループ学習	自習	自習
4	グループ学習 (教員巡回指導)	講義3妊娠の臨床的管理法 (濱田)	コアタイム3	グループ学習	発表討論
5	グループ学習 (教員巡回指導)	講義4分娩管理法と産科手術 [重光貞彦]	自習	グループ学習	

*：産婦人科教官が各グループを巡回して必要に応じて指導する。

提出物

提出物	提出期限	提出先	備考
コアタイム提出シート	コアタイム当日	濱田洋実先生 のメールボックス	チューターのサインをもらう
グループ学習まとめ	提出シートに記載		
レポート			ガイダンスで説明
自己評価表	発表翌日の17時	教務第一	
全体発表(相互)評価表	発表翌日の17時	教務第一	
その他 ()			

※ 提出先や教室などに変更のある場合は、逐次掲示などで連絡しますので、注意してください。